

国際かんがい排水委員会（ICID） 第19回総会及び第56回国際執行理事会の報告

全体概要

- 1 開催期間 2005年9月10日(土)～9月18日(日)
 10日～14日 : 各委員会、部会等
 15日、16日、18日 : 総会
 17日 : 国際執行理事会
- 2 開催場所 中国・北京
- 3 全体参加者 約500名(56カ国及び国際機関から参加)
- 4 日本からの参加者 中村ICID日本国内委員会委員長
 中條農村振興局次長
 角田事業計画課長(ICID日本国内委員会事務局長)他
 (計43名参加)

〔アジア地域作業部会の中で、中條農村振興局次長から第4回世界水フォーラムに向けた、ICID、INWEPF、PAWEESが連携した取り組みについてプレゼンテーションを実施。〕

総会報告

- 1 総会全体のテーマ
 「食料および環境持続性のための水および土地利用」
- 2 総会の各課題
 (1) 課題52「かんがい農業における効率向上のための農地・農業用水管理の改良」
 (2) 課題53「洪水との調和共存」
 (総会において日本から10名が論文発表。)
- 3 その他テーマ(日本人出席者関連)
 スペシャルセッション : 法・制度面の課題に対する取り組み
 スペシャルセッション : かんがい排水実務における変化に対する研究の推進

シンポジウム	: 水質と塩分の管理
セミナー	: 歴史的・伝統的かんがいプロジェクトの管理
ワークショップ	: かんがい用水の多面的役割と多様性
ワークショップ	: 感潮地域の持続的開発部会 (WG - SDTA) に関するICIDハンドブック 草案の評価
ワークショップ	: 食料および環境持続性のための水および土地利用 - 若手技術者の役割

(その他テーマにおいて日本から4名が論文発表。)

・ 執行理事会報告

執行理事会の冒頭、ケイズールICID会長(マレーシア)の挨拶後、ICID事務局長、常設委員会委員長(組織計画・戦略委員会、技術活動委員会、財務委員会)より、ICID活動の母体である地域作業部会(4)、テーマ別作業部会・タスクフォース(23)の活動状況について総括的な報告。

我が国に関連する主な報告事項は以下の通り。

1 加盟国の状況

104ヶ国が加盟中、活動を行っている国は64ヶ国。

2 WWF 4に向けた取組み

アジア地域作業部会の主催で北京で行われたかんがいの多面的機能に関するワークショップの成果を出版物にまとめ、WWF 4で配布のための費用として日本国内委員会より8,000米ドルを提供。

戦略計画・組織委員会(PCSPOA)より、アジア地域作業部会が主催した「かんがいの多面的役割」に関するワークショップの成果をWWF 4へインプットする提案に関し支持表明。

3 ICID名称変更

ICIDの環境に対する関心を強調するために、ICIDの名称を「International Commission on Irrigation, Drainage and Environment (ICIDE)」に変更すべきか否かを検討してきたが、各ICID国内委員会の意見を受け、環境問題への関与を強めつつ、国際的に認知されているICIDの名称を引き続き使用。

4 ICID規約の変更

- ・ 規約3.1.3(g)「戦略テーマ」の統合作業の提言の追加

特定テーマに沿った活動及び分野横断的な活動をPCTA(技術活動委員会)の下で実施し、より幅広い問題への対処およびグローバルな問題の優先順位の速やかな変更を図るため、規約3.1.3(g)を追加。

5 ICID財政問題等

- ・収入増加と経費節減のためのタスクフォース設置提案有り。
- ・運営組織、財務体制、他の国際機関との協調関係など、ICIDの全ての問題のチェックを独立した外部団体に委託して、ICIDの外部評価を行う旨の提案有り。

内部評価、外部評価を行うための委任事項(ToR)の策定をPeter S. Lee 次期会長に一任し、来年のマレーシア会議で報告予定。

6 会長・副会長選挙

- ・ピーター・リー（英）会長に当選。
- ・副会長3人（中国、ナイジェリア、スイス）の交代選挙があり、アメリカ、南アフリカ、中国が投票により新副会長に選出。
- ・アメリカのMr. Mark Svendsen は、最多得票で選出された。以下、南アフリカ（Mr. Felix B. Reinders）、中国（Mr. Gao Zhanyi）の順。

7 その他

- ・最優秀作業部会賞は歴史部会（WG-HIST）が受賞。（フィアンは八丁委員）

・今後の国際会議スケジュール

1 既定のスケジュール

年	総会、理事会	アジア地域会議	開催地
2006年	第57回執行理事会	第3回アジア地域会議	クアラルンプール
2007年	第58回執行理事会	第4回アジア地域会議	テヘラン サラムト
2008年	第20回総会 第59回執行理事会		ラホール(パキスタン) "
2009年	第60回執行理事会	第5回アジア地域会議	アブジャ(ナイジェリア) デリー(インド)

2 新たな国際会議の提案

インドネシア国内委員会は、第61回国際執行理事会と第6回アジア地域会議を2010年にインドネシアでの開催を正式表明。